

参加費 無料

「地域包括ケアシステム構築支援セミナー」 ～在宅医療・介護の情報連携を実現するためのポイント～

● 開催日時：2014年8月30日(土)14:00～17:15@大阪

近年、在宅療養は理想的な終末医療のひとつとして捉えられるようになり、自治体、医師会、医療・介護従事者が協力して、在宅療養を推進させていこうという流れがあります。在宅療養の現場では、「在宅医療」「訪問看護」「訪問介護」「ケアマネ」など、様々な職種が関わっていることから、これらが有機的に連携し、患者さんやご家族にシームレスな在宅療養サービスを提供することが求められます。この連携を果たす“地域包括ケアシステム”について詳しくご紹介します。

14:00～14:30	受付
14:30～15:20 基調講演①	<p>「地域包括ケアシステムの作り方」 ～社会的背景と現場の知見～</p> <p>株式会社メディヴァ コンサルティング事業部 増崎孝弘</p> <p>【講師略歴】 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了。 2011年メディヴァ入社。医療機関やヘルスケア関連企業へのコンサルティングを経て、2012年より横浜市青葉区、筑西市、練馬区など複数の自治体に対する地域包括ケアシステム構築の支援業務を担当、現在に至る。 2014年度政策研究大学院大学医療政策短期特別研修修了。</p>
15:20～15:45	地域包括ケアを支えるシステムのご紹介 富士通株式会社
16:00～16:50 基調講演②	<p>「地域包括ケア時代の在宅医療戦略」 ～成功する在支診・在支病の条件と運営ノウハウ～</p> <p>桜新町アーバンクリニック 在宅医療部 事務長 兼 株式会社メディヴァ マネージャー 村上典由</p> <p>【講師略歴】 2010年より桜新町アーバンクリニック 在宅医療部 事務長。 また、メディヴァマネージャーとして複数の在支診および有床診療所の運営支援をはじめとし、医療機器メーカーや大手不動産事業者に対して、在宅医療関連の各種調査・提案などのコンサルティングを行う。</p>
16:50～17:15	在支診事務長と医療コンサルに訊く
17:15～	個別相談会

■ 開催概要

開催日時	2014 年 8月 30(土) 14:30～17:15 [受付 14:00～]
開催場所	富士通株式会社 関西システムラボラトリ4階大会議室 大阪府大阪市中央区城見2-2-6
アクセス	JR大阪環状線、東西線 京橋(きょうばし)駅(西口)より徒歩6分 京阪電鉄 京橋駅 (片町口) より徒歩6分 地下鉄長堀鶴見緑地線 大阪ビジネスパーク駅(4番出口)より徒歩5分
参加対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅クリニックの開業、往診部の開設を検討されている医師・事務長 ・ すでに在宅医療に取り組まれている医師・事務長 ・ 地域包括ケアを検討している団体 (医師会、自治体) ・ 医療・介護関係者、在宅医療拠点検討関係者 ※お申込みの状況によっては医療関係者を優先させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。
定員	先着50名 ※定員になり次第、締切らせていただきますので予めご了承ください。

【会場案内】



駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。

■ お申込み・お問い合わせ

富士通株式会社 ソーシャルイノベーションビジネス統括部 ライフ&コミュニティビジネス部
地域包括ケアセミナー事務局

〒144-8588 東京都大田区新蒲田1-17-25 富士通ソリューションスクエア

TEL: 03-6424-6711(担当: 上野) E-Mail: contact-kourei-cssupport@cs.jp.fujitsu.com

URL: <http://jp.fujitsu.com/solutions/cloud/elderly-care/events/community-seminar.html>

セミナー参加ご希望の方は上記ホームページからお申込み下さい

※TEL,E-Mailでお申込みも可能です。その場合は担当まで法人名、氏名、電話番号、開催日をご連絡下さい

富士通 高齢者ケアクラウド

検索